

各 位

一般社団法人 日本ダクタイトイル鉄管協会  
東北支部

## 平成30年度日本ダクタイトイル鉄管協会セミナー(仙台会場)のご案内

皆様方におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。  
平素は日本ダクタイトイル鉄管協会に対し格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。  
当協会東北支部では、今年度水道事業体あるいは水道事業に携わる皆様を対象に、  
下記の要領でセミナーを開催いたしたくご案内申し上げます。  
皆様方におかれましては、何かと御多用中とは存じますが、万障お繰り合わせの上、  
ご参加くださいますようお願い申し上げます。

### 記

1. 開催日：平成30年8月2日(木) 午後1時30分～4時30分  
(受付は13:00より)

別添資料-1

2. 開催場所：メルパルク仙台 2階「テラ」 仙台市宮城野区榴ヶ岡5-6-51

別添資料-2

3. 参加費： 無料(交通費は各自でご負担願います。)

#### 4. 講演テーマ及び講師

① 講演 I 『上水道の自然災害に対するレジリエンスを考える』

金沢大学理工研究域地球社会基盤学類

教授 宮島 昌克氏

① 講演 II 『持続可能な水道づくり～盛岡市水道事業の取組み』

盛岡市上下水道局

上下水道事業担当特別参与 平野 耕一郎氏

#### 5. 参加申し込み方法

別添資料-3

参加希望者は、ファックスで、お申し込みください。

募集人員： 100名

(会場の都合上、定員になりしだい締め切らせていただきます。)

#### 6. 連絡先

参加申込に関しては

(連絡先) 一般社団法人 日本ダクタイトイル鉄管協会 東北支部 安藤、松浦  
〒980-0014

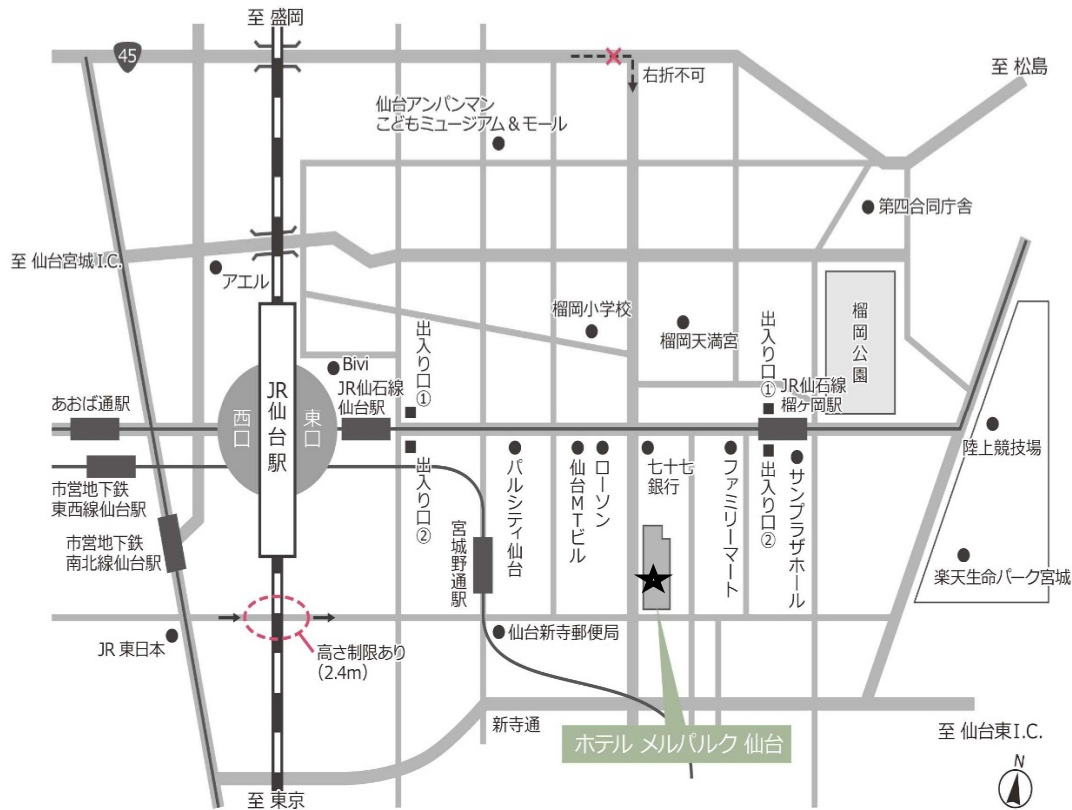
仙台市青葉区本町2丁目5番1号 オーク仙台ビル6階

Tel 022-261-0462 Fax 022-399-6590

## スケジュール

時 間	内 容	担当または講師
13:00～13:30	受 付	
13:30～13:35	開会挨拶	一般社団法人日本ダクタイル鉄管協会
13:35～14:50 (質疑含)	<p style="text-align: center;"><b>【講演Ⅰ】</b></p> <p style="text-align: center;"><b>『上水道の自然災害に対するレジリエンスを考える』</b></p> <p>《概要》            近年、短期間集中豪雨などによる豪雨災害によって全国各地で断水が生じている。また、今年1月には水道管路の凍結、融解に伴う漏水によって各地で断水が発生した。水道施設の耐震化が急がれている中、水道施設の強靱化を地震だけではなく、津波、豪雨、大雪、低温などの様々な自然災害への備えとするための、上水道のレジリエンスについて考える。</p>	金沢大学理工研究域地球社会基盤学類  教授 宮島 昌克氏
14:50～15:10	(休憩)	
	会場入り口付近にて、耐震管の展示等を行います。	
15:10～16:25 (質疑含)	<p style="text-align: center;"><b>【講演Ⅱ】</b></p> <p style="text-align: center;"><b>『持続可能な水道づくり～盛岡市水道事業の取組み』</b></p> <p>《概要》            先ず、盛岡市水道事業の概要として創設までのエピソード、その後の市政拡大期の対応経過と合併に伴う経営危機と経営健全化の取組みについて、次に、アセットマネジメントを踏まえた今後の経営の見通しと持続可能な水道システムの構築に向けての見解について、最後に、経営の基本である「ヒト、モノ、カネ」の中で最も重要な「ヒト」づくりについて述べる。</p>	盛岡市上下水道局 上下水道事業担当特別参与 平野 耕一郎氏
16:25～16:30	閉会挨拶	一般社団法人日本ダクタイル鉄管協会

# メルパルク仙台へのアクセス



□所在地

〒983-0852 宮城県仙台市宮城野区榴岡5-6-51  
TEL:022-792-8130 FAX:022-792-8122

※駐車スペースに限りがありますので、近隣の駐車場をご利用下さい。  
または公共の交通機関をご利用下さい。

一般社団法人  
日本ダクトイル鉄管協会  
松浦 宛

FAX 022-399-6590

平成30年度 日本ダクトイル鉄管協会セミナー申込書

開催日：平成30年8月2日(木)13:30~16:30

開催場所：ホテルメルパルク仙台 2F「テラ」  
仙台市宮城野区榴ヶ岡5-6-61

募集定員：100名

**申込締切日 平成30年7月11日(水)**

◇参加希望の方は  
所属名、御氏名を下記の表にご記入頂きFAXにてお申し込みください。  
参加可能な場合、下記の受付印に捺印後折り返しFAX致します。  
参加者多数の場合は先着順と致します。

所 属	氏 名

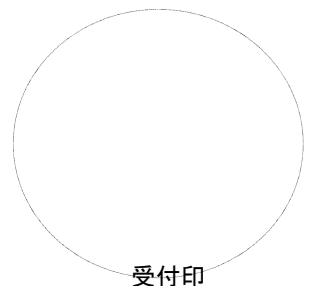
◇貴事業体等の連絡先

・事業体等の名称 \_\_\_\_\_

・参加申込代表者の氏名 \_\_\_\_\_  
(問合せ窓口)

・電話番号 \_\_\_\_\_

・FAX番号 \_\_\_\_\_



受付印

受付印が押されて返送された申込は  
講演の参加を受けました。(参加可)